## オラクル XE のダウンロード

オラクル XE(eXpress Edition)は、無償で入手することが出来るデータベースソフトウェアです。
（参考 URL）
http://journal.mycom.co.jp/news/2006/02/27/340.html

オラクル社のページからダウンロードするにはユーザー登録が必要です。オラクル XE は再配布も許可されているので、adempiere.jp にアクセス制限をかけたファイルをアップロードしました。
ファイルサイズが 200MB もあるなどの理由で、ダウンロードにはパスワードをかけています。
http://www.adempiere.jp/ からダウンロードしたい方はメールで連絡してください。
連絡先：software400@adempiere.jp　URL と id/password を返信します。

ダウンロードする前に、オラクル社の利用許諾を読んで、同意する場合のみダウンロードしてください。
http://www.oracle.com/technology/software/popup-license/xe-license.html
オラクルのウェブサイトからダウンロードする場合は Windows 用の Oracle Database 10g Express Edition (**Universal**) をダウンロードしてください。

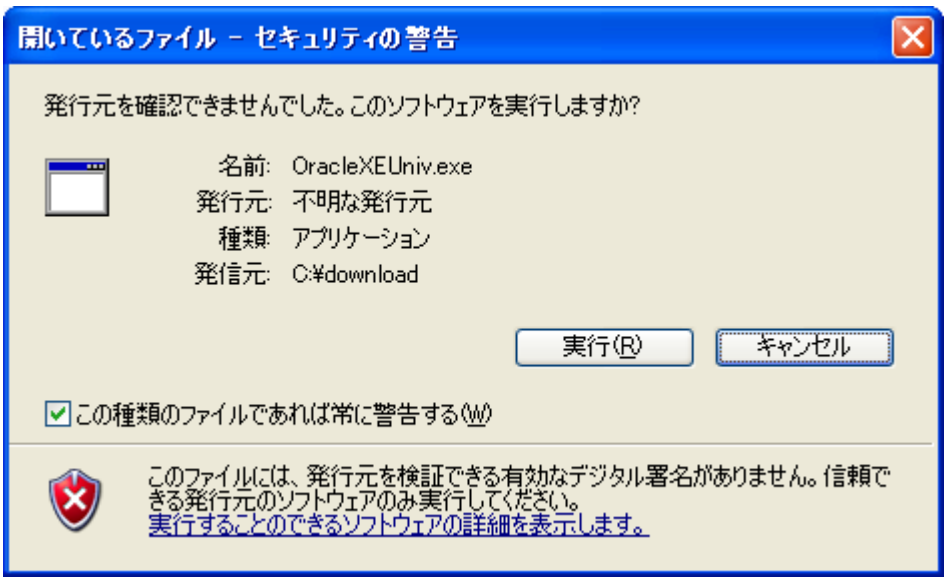
（↓オラクル XE がダウンロード出来るページの URL）
http://www.oracle.com/technology/software/products/database/xe/index.html

Oracle のユーザー登録をするには、↓このページにある、
http://www.oracle.com/admin/account/index.html
「お客様プロファイル(Oracle.com)を作成してください」というリンクからユーザー登録してください。

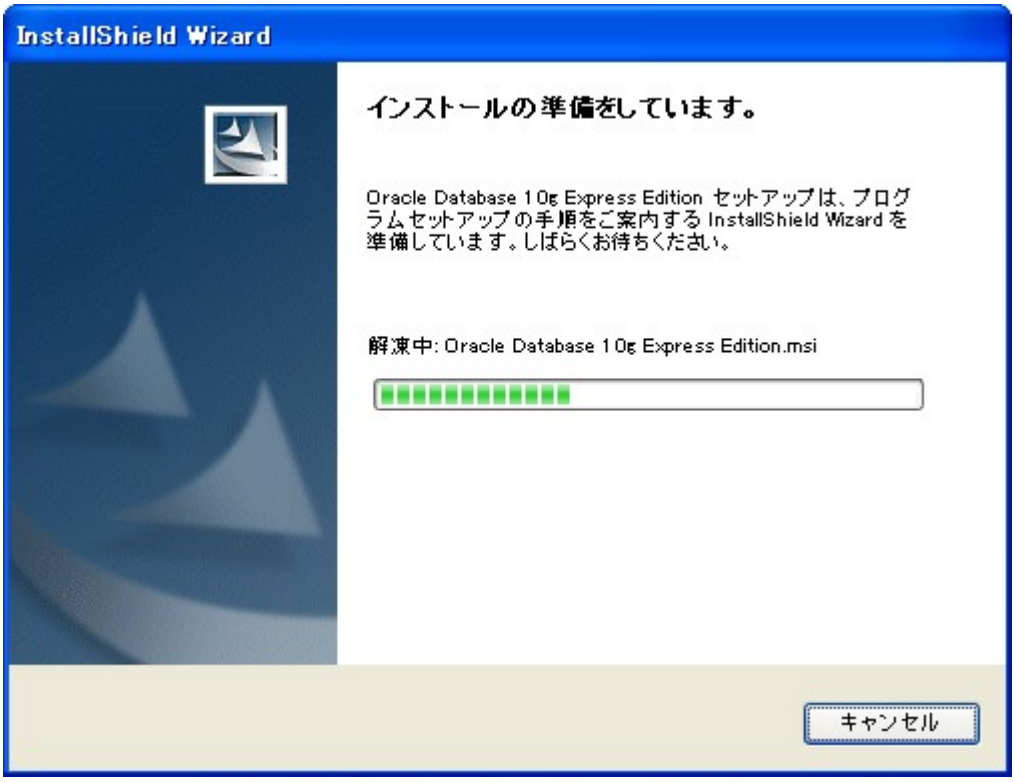
## オラクル XE のインストール

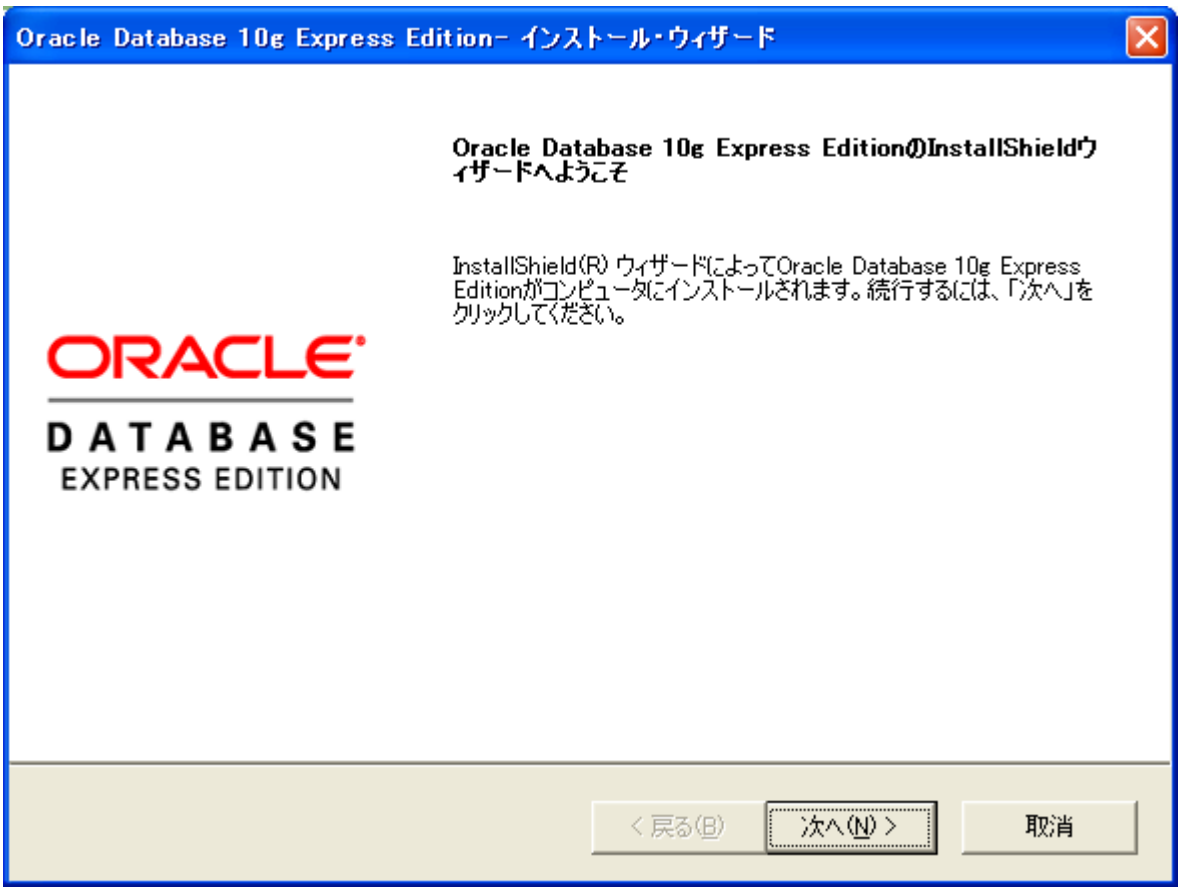
ダウンロードが完了したらインストール用の実行ファイルをクリックします。

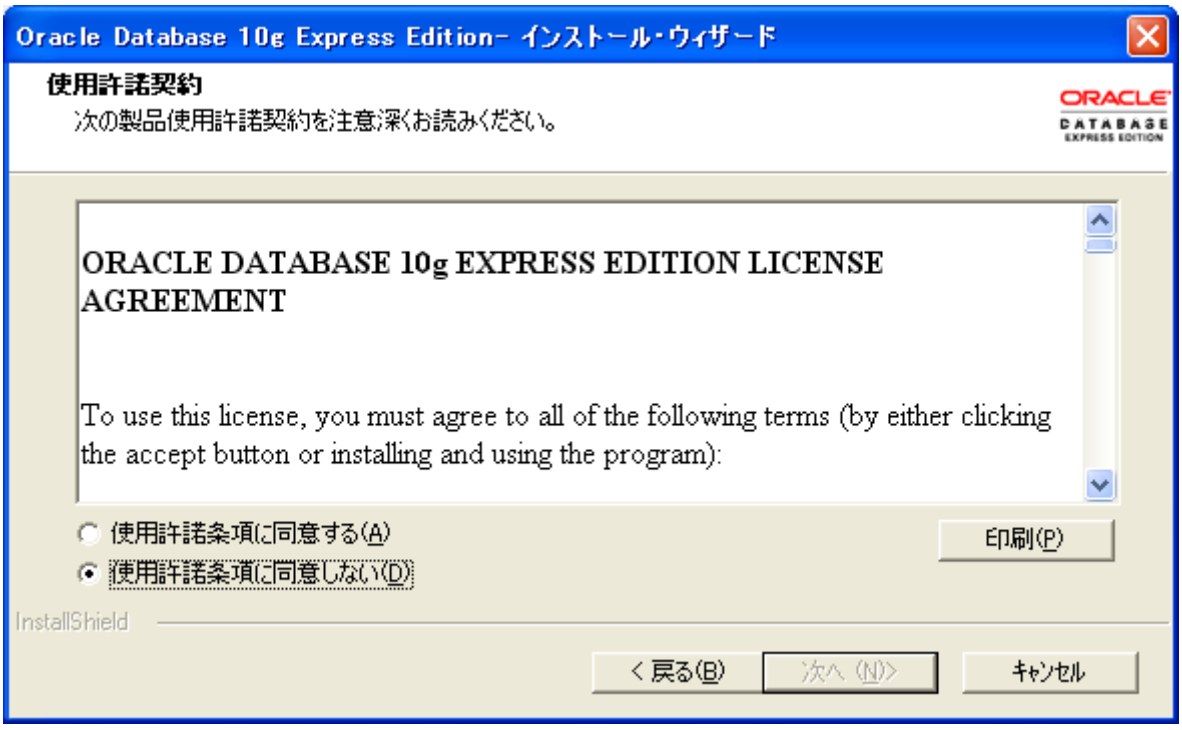


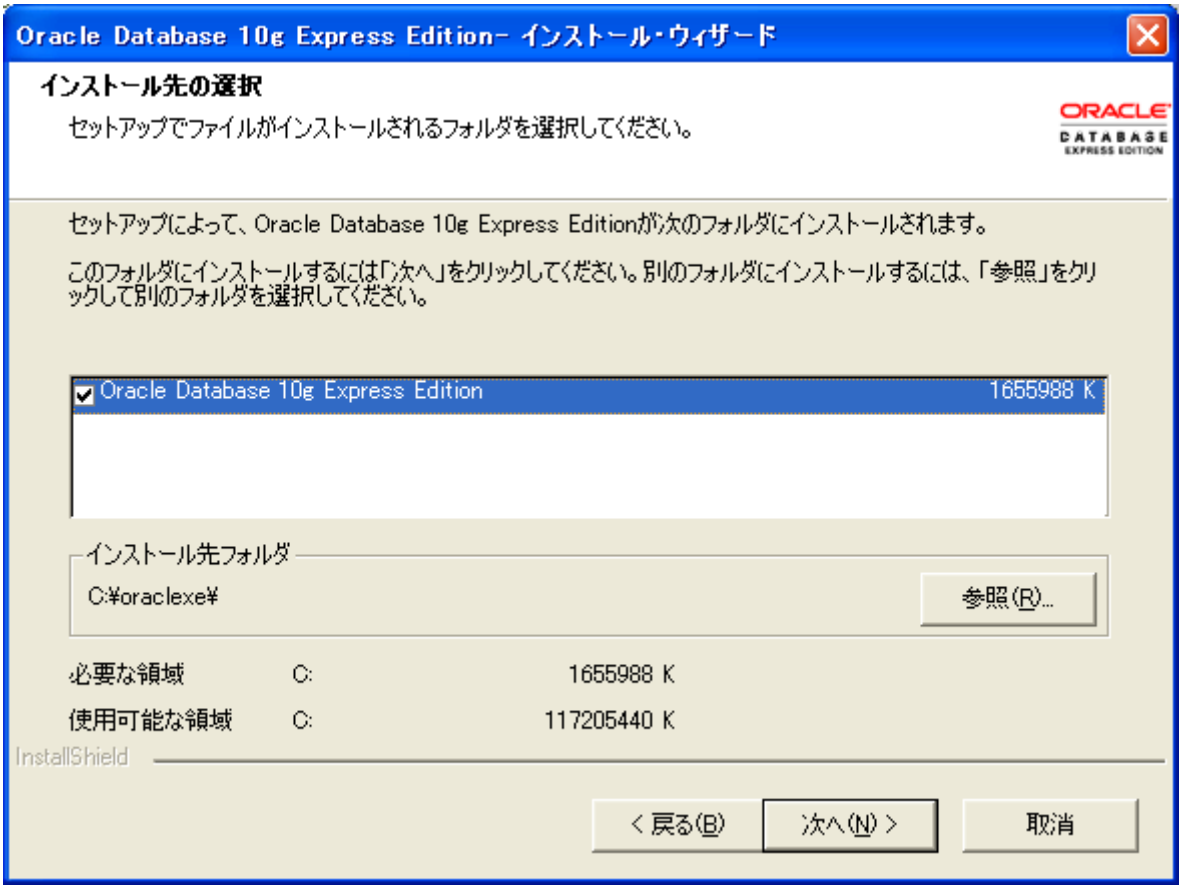



インストーラーが起動するので指示に従ってインストールして下さい。

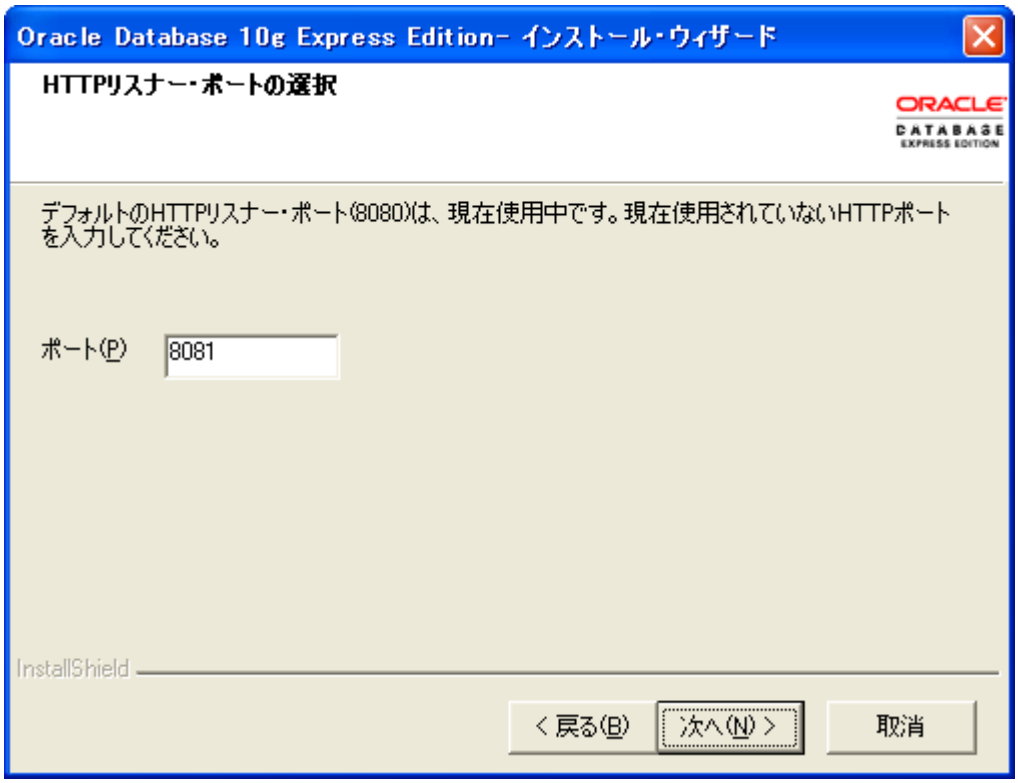



Oracle Database 10g Express Edition- インストール・ウィザード
Oracle Database 10g Express EditionのInstallShieldウィザードへようこそ
InstallShield(R) ウィザードによってOracle Database 10g Express Editionがコンピュータにインストールされます。続行するには、「次へ」をクリックしてください。
ORACLE
DATABASE
EXPRESS EDITION
< 戻る(B)
次へ(N) >
取消

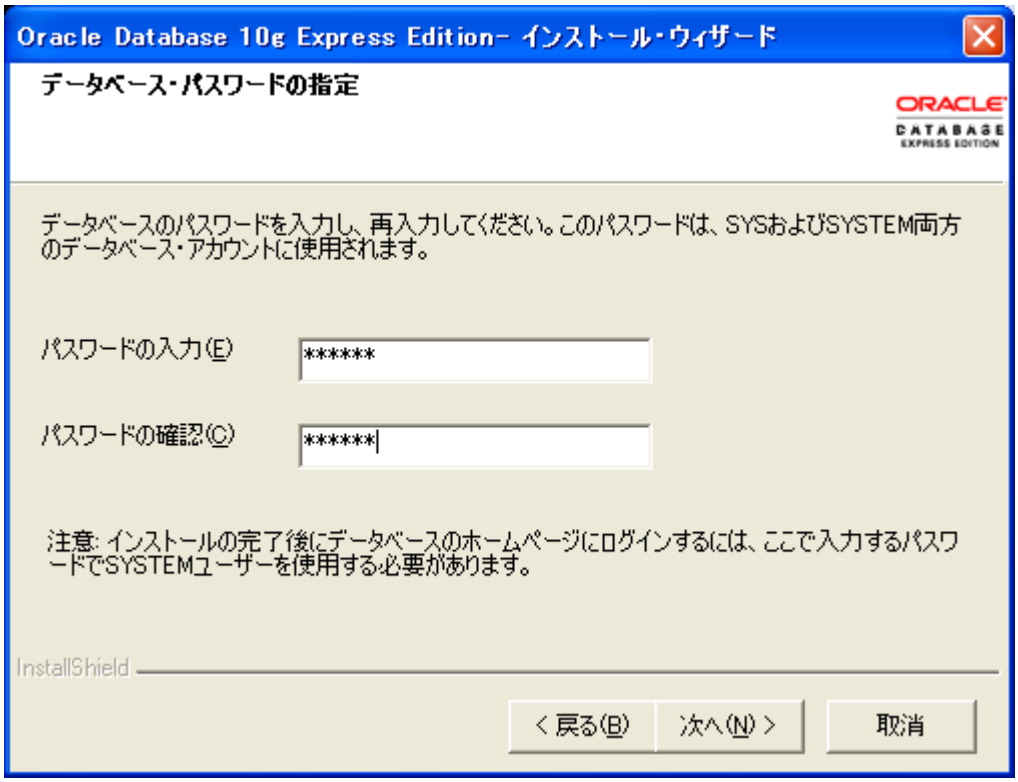

Oracle Database 10g Express Edition- インストール・ウィザード
使用許諾契約
次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。
ORACLE DATABASE 10g EXPRESS EDITION LICENSE AGREEMENT
To use this license, you must agree to all of the following terms (by either clicking the accept button or installing and using the program):
使用許諾条項に同意する(A)
使用許諾条項に同意しない(D)
印刷(P)
InstallShield
< 戻る(B)
次へ(N)>
キャンセル

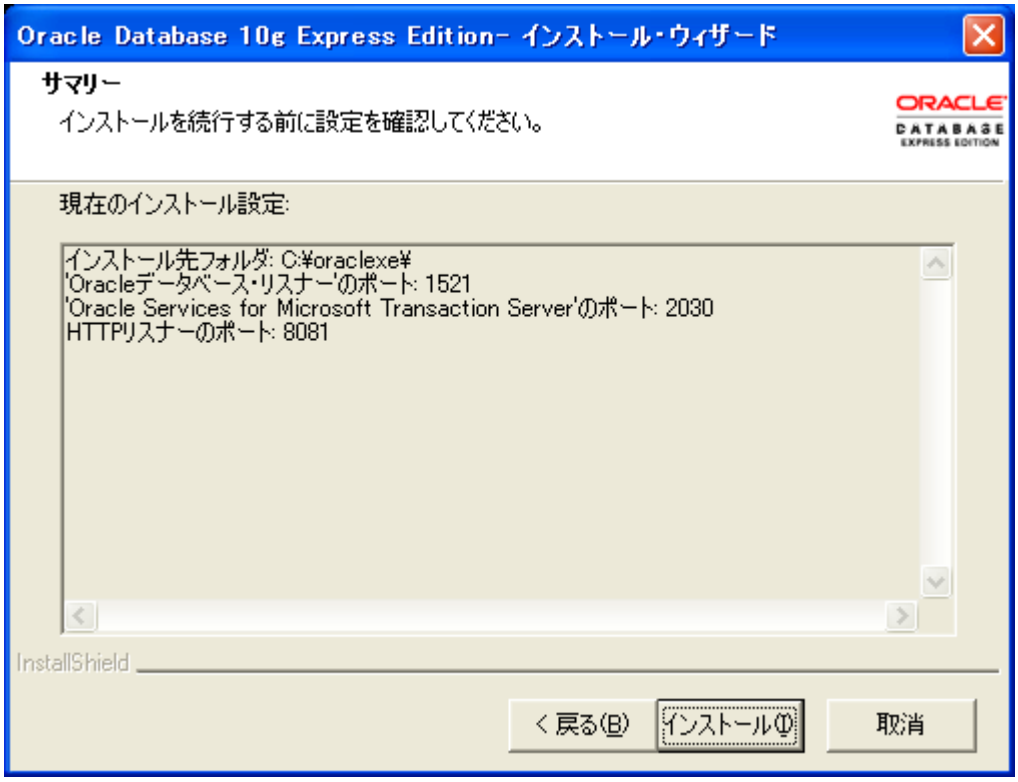


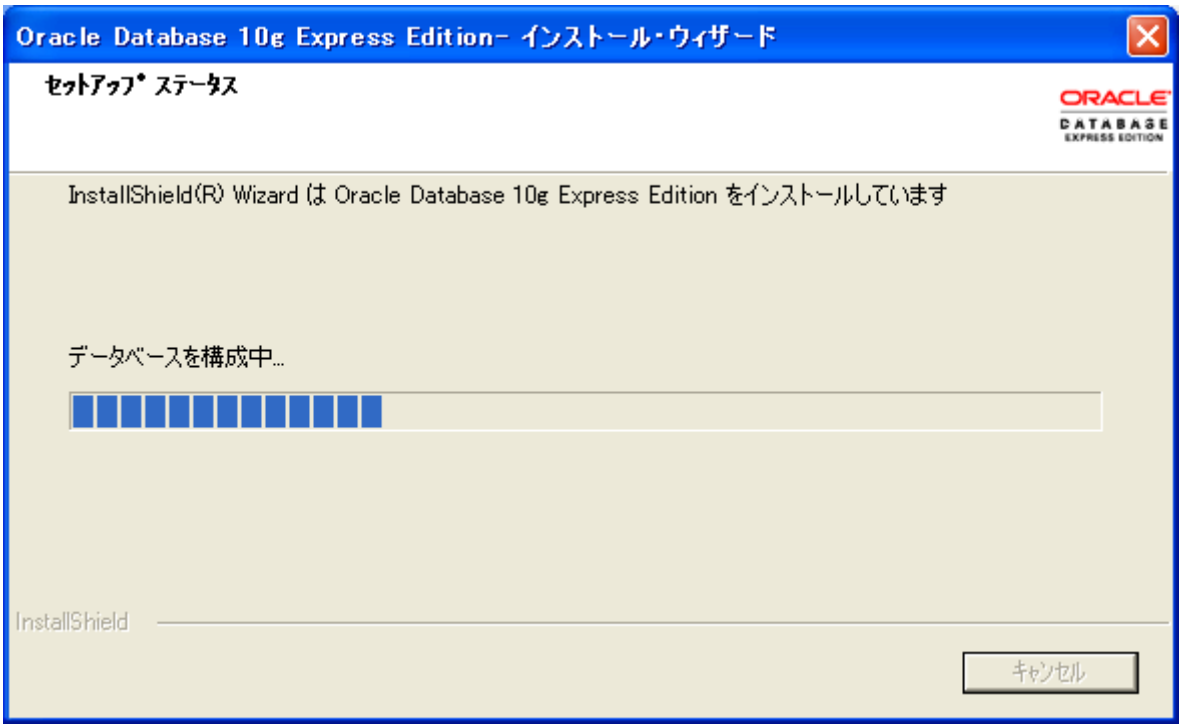

Oracle のウェブ管理ツールはポート 8080 を使用します。
8080 ポートがすでに使われていた場合は、以下の画面が表示されるので、任意のポート番号を指定してインストールして下さい。

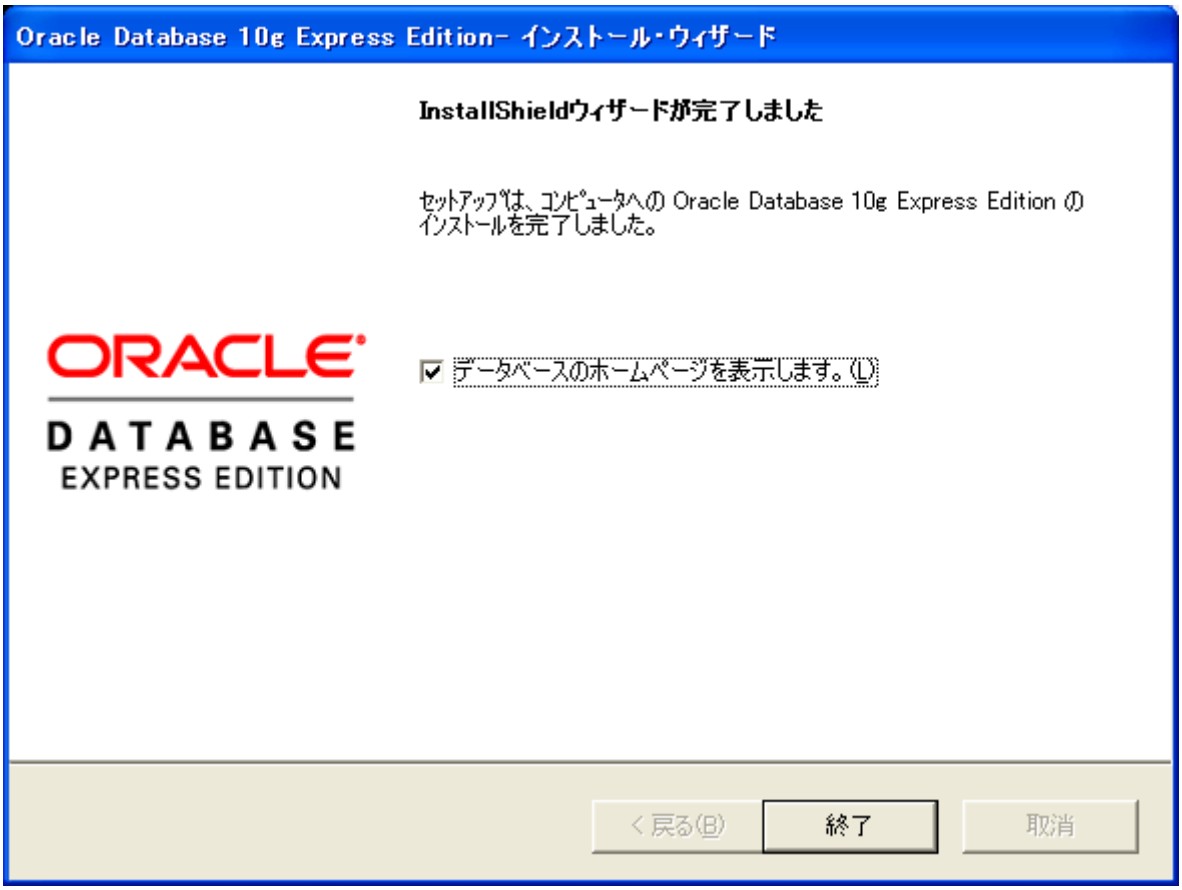


データベースのパスワードを指定します。
パスワードは後で使うのでメモしておいて下さい。



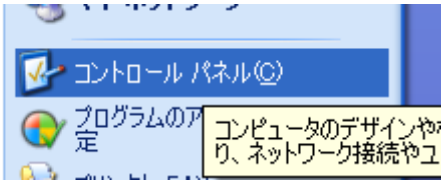


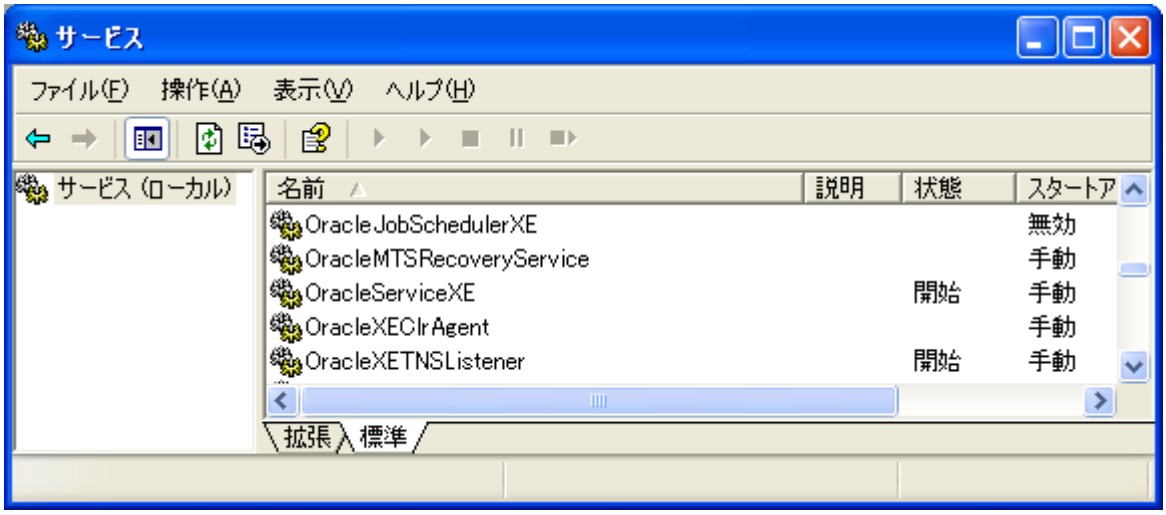




↑上の画面が出たらインストールは完了です。
ウィンドウズ起動時に Oracle を起動する設定にしていると、ウィンドウズの起動が遅くな

るので、Oracle の起動設定をします。
Windows のスタートメニュー（左下にある「スタート」ボタン）から「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」→「管理ツール」→「サービス」を選んで、「サービス」ウィンドウを起動してください。




OracleServiceXE を右クリックして、「スタートアップの種類」を「手動」にしてください。
OracleXETNSListener も同様に「手動」にしてください。
これでウィンドウズ起動時には Oracle は起動しなくなります。
Oracle を起動するときは「サービス」から OracleServiceXE と OracleXETNSListener を右クリック→「開始」で起動出来ます。
Adempiere を実行するときに、Oracle Xe を起動してください。